

朝日丘

学校だより 9月号

氷見市朝日丘3番1号 TEL:74-8422 FAX:74-8423

自分でよく考えて、自分で決める

8月29日に始業式を行いました。いよいよ第2学期の始まりです。
2学期の初めに子供たちには次のような話をしました。

「自分でよく考えて、自分で決めたことに挑戦してみよう」

自分で決めたことは、たとえ途中でやめても誰にも何も言われません。ほめてもらえるわけでもありません。でも、不思議なことに自分でよく考えて決めたことは、人から言われたことよりも随分頑張ることができます。2学期は、自分でよく考え、自分で決めたことを実行できるようにしましょう。

数年前に脳蘇生治療の第一人者である林 成之先生（医学博士 富山市出身）のご講演でお話されたことが、今でも心に残っています。それをもとに子供たちに話をしました。講演で聴いた「脳が活性化する魔法」を4つ紹介します。

- 否定語は極力使わない（脳が蘇ります）
なるほど！ おもしろいね！ そうだね！
「実におもしろい」…ドラマガリレオ、「そだねー」…カーリング日本代表
- 目を見て話す（気持ちを込めた会話がその気にさせます）
タブレットやスマホを操作しながらの会話は、最悪だそうです。
- ◎自分で考え判断し、自分で決める（実行する力につながります）
さっさと宿題しられ！ → 今しようと思っと思ったがに！
〔これは脳が抵抗している証拠、効果なし〕
- ◎大好きなことを増やす（面白いように脳が活性化します）
一流のスポーツ選手や演奏家は、よくこの話をされます。

日々、なにげなく子供たちと会話していますが、こんなところに「脳が生き生き活性化する」チャンスがあるのですね。2学期も生き生きとした子供たちの活動が生まれるよう、言葉がけも大切にして取り組んでまいります。

9月1日 「避難訓練（地震・津波）～シェイクアウトとやま～」

本日（1日）、富山県では、「県民一斉防災訓練～シェイクアウトとやま～」が実施されました。それに合わせて、南部中学校、朝日丘小学校合同で、避難訓練を行いました。

子供たちは、放送の内容をしっかりと聞き、「姿勢を低くする」「頭を守る」「揺れが収まるまで動かない」等のポイントを守って、落ち着いた態度で行動していました。

ここ数年、各地で地震や大雨等による災害が頻繁に起きています。自然災害は、いつ起きるか分かりません。ご家庭でも「もし災害が起きたら、どのように避難するか、どこに集まるか」について話し合い、約束事を決めておくなど、防災意識を高めていただければ幸いです。